



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月7日

上場会社名 株式会社バイテックホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 9957 URL http://www.vitec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長(氏名) 今野 邦廣
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 二島 進 (TEL) 03-3458-4619
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月9日 配当支払開始予定日 平成29年12月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	89,384	40.9	1,950	54.0	1,713	70.1	1,212	100.9
29年3月期第2四半期	63,449	△13.5	1,266	0.7	1,007	△3.5	603	△4.7

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 1,014百万円(140.8%) 29年3月期第2四半期 421百万円(△12.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	85.87	—
29年3月期第2四半期	43.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	78,399	16,094	20.0
29年3月期	63,939	15,131	23.0

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 15,655百万円 29年3月期 14,724百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	25.00	—	30.00	55.00
30年3月期	—	25.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	30.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	188,000	35.4	3,250	16.9	2,500	20.9	1,800	19.0	126.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成29年11月7日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	14,376,358株	29年3月期	14,376,358株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	170,946株	29年3月期	437,446株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	14,121,755株	29年3月期2Q	13,735,822株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(A) 経営成績

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	前年同期比(%)
売上高	63,449百万円	89,384百万円	140.9%
営業利益	1,266百万円	1,950百万円	154.0%
経常利益	1,007百万円	1,713百万円	170.1%
親会社株主に 帰属する四半期純利益	603百万円	1,212百万円	200.9%

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高が前年同期比で140.9%となり、デバイス事業、環境エネルギー事業、調達事業ともに売上が拡大しました。また、営業利益については前年同期比で154.0%の増加となりました。

<当社グループの主な関連市場の状況>

(デバイス・調達関連)

- ・デジタル機器関連：スマートフォンは高機能化が進んだことにより、メモリーや通信デバイス、カメラモジュール等の電子デバイス市場が拡大。TV、PC等のAVデジタル機器については継続して減少傾向。
- ・自動車関連：ADAS（先進運転支援システム）市場規模が急速に拡大しており、これに伴う半導体電子部品や各種センサー等の需要増。
- ・情報通信関連：本格的なビッグデータ時代を迎えつつあることによるサーバー需要の急増。IoTサービスの普及によるセキュリティ市場の継続的な拡大。

(環境エネルギー関連)

- ・発電関連：電源構成見直しの機運も高まっており、地熱発電は平成31年度、バイオマス発電、風力発電、水力発電は平成32年度以降にピークを迎える見通し。
- ・新電力関連：電力の自由化を背景に、新電力業者の全体シェアは販売電力量、販売額、契約口数ともに増加傾向であるものの、シェア獲得における格差が拡大。
- ・植物工場関連：食の安全・安定供給の観点から、植物工場野菜の認知度が向上し需要が拡大。また、官学・ベンチャー企業を中心に技術革新が進展。

(B) 経営成績（セグメント別情報）

デバイス事業

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	前年同期比(%)
売上高	51,991百万円	63,323百万円	121.8%
セグメント利益	341百万円	402百万円	117.8%

デバイス事業の売上高は63,323百万円となりました。イメージセンサーの販売がスマートフォンやデジタルカメラ、車載カメラモジュール向けに回復伸長したほか、メモリ製品の販売が液晶テレビ向けを中心に好調に推移しました。一方、前年度好調だった指紋認証センサーの販売が減少しました。

環境エネルギー事業

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	前年同期比(%)
売上高	5,834百万円	7,410百万円	127.0%
セグメント利益	904百万円	1,492百万円	165.1%

環境エネルギー事業の売上高は7,410百万円となりました。電力小売事業が大幅に伸長し売上に大きく貢献したほか、メガソーラー事業が堅調に推移し、青森県六戸町にて特別高圧3ヵ所目となる発電所の運転を開始しました(22MW)。これにより、現在までに建設したメガソーラーは累計39ヵ所(前年同期は33ヵ所)となりました。

発電事業の新たな取り組みとして、営農型太陽光発電や中小型風力発電の稼働にも着手しております。

さらに完全密閉型の植物工場による安心・安全な野菜の展開も積極的に行っており、秋田県大館工場はフル稼働により着実に利益に寄与しております。2ヵ所目となる石川県七尾工場は、平成29年9月より操業開始しております。今後は鹿児島県薩摩川内市、石川県中能登町、秋田県鹿角市へと全国展開いたします。

調達事業

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	前年同期比(%)
売上高	5,622百万円	18,650百万円	331.7%
セグメント利益	20百万円	55百万円	266.1%

調達事業の売上高は18,650百万円となりました。車載向け液晶、冷蔵庫・給湯機用コンプレッサーを始めとする輸入部材が引き続き取引拡大するとともに、台湾現地法人におけるパソコン用部材の取引が売上高伸長に大きく寄与しました。また、パナソニックグループ以外の調達ビジネスの取引もスタートしました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末から14,459百万円増加し78,399百万円となりました。これは主に売掛金及びたな卸資産が増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末から13,497百万円増加し62,304百万円となりました。これは主に買掛金及び短期借入金が増加したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末から962百万円増加し16,094百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績の動向等を踏まえ、平成29年5月9日に公表いたしました通期連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(平成29年11月7日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,737,980	5,744,456
受取手形及び売掛金	23,747,217	29,110,771
たな卸資産	15,839,111	19,069,964
繰延税金資産	379,885	238,221
未収入金	1,097,587	2,211,008
その他	639,072	1,723,522
貸倒引当金	△4,910	△13,148
流動資産合計	45,435,945	58,084,797
固定資産		
有形固定資産		
リース資産	13,365,329	13,365,329
減価償却累計額	△2,061,907	△2,465,507
リース資産(純額)	11,303,421	10,899,821
その他	3,540,489	4,642,094
有形固定資産合計	14,843,911	15,541,916
無形固定資産		
ソフトウェア	768,283	726,995
ソフトウェア仮勘定	15,827	8,223
のれん	45,365	34,024
その他	8,200	8,200
無形固定資産合計	837,677	777,443
投資その他の資産		
投資有価証券	805,919	874,702
出資金	333,493	810,032
長期貸付金	107,908	101,257
繰延税金資産	106,290	129,135
その他	1,536,956	2,146,919
貸倒引当金	△68,588	△66,705
投資その他の資産合計	2,821,979	3,995,342
固定資産合計	18,503,568	20,314,701
資産合計	63,939,513	78,399,498

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,140,382	20,531,980
短期借入金	11,894,036	21,116,106
1年内返済予定の長期借入金	395,000	395,000
リース債務	757,630	769,748
未払金	4,222,565	4,109,478
未払法人税等	507,304	302,566
賞与引当金	239,421	243,647
その他	685,565	1,674,861
流動負債合計	35,841,904	49,143,388
固定負債		
長期借入金	808,686	1,327,203
リース債務	11,048,038	10,660,317
繰延税金負債	—	64,964
退職給付に係る負債	163,764	137,939
資産除去債務	724,164	733,494
その他	221,078	237,630
固定負債合計	12,965,732	13,161,550
負債合計	48,807,637	62,304,938
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,244,234	5,244,234
資本剰余金	2,515,123	2,694,562
利益剰余金	6,818,847	7,613,117
自己株式	△336,167	△167,678
株主資本合計	14,242,037	15,384,236
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,112	53,706
繰延ヘッジ損益	30,580	△58,572
為替換算調整勘定	423,840	276,204
その他の包括利益累計額合計	482,533	271,338
非支配株主持分	407,304	438,984
純資産合計	15,131,876	16,094,560
負債純資産合計	63,939,513	78,399,498

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	63,449,076	89,384,342
売上原価	58,522,593	83,406,486
売上総利益	4,926,483	5,977,855
販売費及び一般管理費	3,660,254	4,027,808
営業利益	1,266,228	1,950,047
営業外収益		
受取利息	1,470	2,405
受取配当金	711	894
匿名組合投資利益	65,961	95,960
持分法による投資利益	—	3,637
為替差益	—	24,440
その他	97,505	95,998
営業外収益合計	165,648	223,336
営業外費用		
支払利息	250,554	340,315
債権売却損	37,916	80,869
為替差損	99,514	—
持分法による投資損失	27,199	—
その他	9,413	38,405
営業外費用合計	424,597	459,590
経常利益	1,007,279	1,713,793
特別利益		
国庫補助金	—	14,000
固定資産売却益	6,296	—
特別利益合計	6,296	14,000
特別損失		
固定資産除却損	—	5,193
特別損失合計	—	5,193
税金等調整前四半期純利益	1,013,576	1,722,600
法人税、住民税及び事業税	370,530	273,547
過年度法人税等	32,360	—
法人税等調整額	△17,005	218,484
法人税等合計	385,884	492,031
四半期純利益	627,691	1,230,568
非支配株主に帰属する四半期純利益	24,084	17,877
親会社株主に帰属する四半期純利益	603,606	1,212,691

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	627,691	1,230,568
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,705	25,594
繰延ヘッジ損益	19,228	△90,566
為替換算調整勘定	△221,869	△150,798
その他の包括利益合計	△206,346	△215,769
四半期包括利益	421,344	1,014,798
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	407,444	1,001,496
非支配株主に係る四半期包括利益	13,899	13,302

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年5月25日付で、WPG Holdings Limitedを引受先とした第三者割当による自己株式の処分を行っております。この結果、当第2四半期連結累計期間において資本剰余金が179,439千円増加、自己株式が134,280千円減少し、当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が2,694,562千円、自己株式が167,678千円となっております。

(追加情報)

(連結納税制度の適用)

当社及び一部の連結子会社は、第1四半期連結会計期間より、連結納税制度を適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額
	デバイス事業	環境エネルギー 事業	調達事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	51,991,320	5,834,994	5,622,762	63,449,076	—	63,449,076
セグメント間の内部 売上高又は振替高	320,021	—	34,819	354,840	△354,840	—
計	52,311,342	5,834,994	5,657,581	63,803,917	△354,840	63,449,076
セグメント利益	341,155	904,124	20,948	1,266,228	—	1,266,228

(注) 1. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 売上高の調整額は、セグメント間の内部取引消去であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額
	デバイス事業	環境エネルギー 事業	調達事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	63,323,869	7,410,068	18,650,403	89,384,342	—	89,384,342
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,007	—	1,551	13,559	△13,559	—
計	63,335,877	7,410,068	18,651,955	89,397,902	△13,559	89,384,342
セグメント利益	402,000	1,492,310	55,736	1,950,047	—	1,950,047

(注) 1. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 売上高の調整額は、セグメント間の内部取引消去であります。